

きたほ Hot Line

No.590 9月号 2024

新署長就任
インタビュー

仙台北税務署 署長

丸山 俊行 氏

「日々の積み重ねで生まれる信頼のコミュニケーション」

きたほの星

総合保険代理店 有限会社 末広

魅惑のグルメ愛好会



新署長就任インタビュー

仙台北税務署 署長

丸山 俊行 氏

日々の積み重ねで生まれる 信頼のコミュニケーション

令和6年7月、丸山俊行氏が仙台北税務署署長に就任された。これまでの仕事や今後の抱負、また、活動を通して税務行政に貢献する仙台北法人会の印象などを伺った。

これまでの仕事で印象に残っていることは

税務の仕事を目指したのは、大学時代に簿記資格を取得したことがきっかけ。実家は岩手県で農家をしており、長男として故郷に戻ること

も考えて公務員を目指したのが動機でした。消費税が導入された平成元年に入職、八戸市、むつ市、青森市、十和田市など青森県の税務署を中心に、国税局には通算10年ほど勤務。国税庁監察官を経て今回の赴任となりました。専門畑というより、多方面の仕

事をしてきました。

これまでで特に印象に残っているのは、平成23年7月に宮城県気仙沼市の税務署に総務課長として赴任した2年間です。東日本大震災発生時は確定申告の時期だったこともあり、被災地の税務署で





被災者の申告の相談窓口を開設。全国から職員の出遣を受けながら対応しました。

津波被害が大きかった気仙沼では、一人ひとり命からがらに逃げ、家や車を失った、大切な人を亡くしたなど辛い思いを抱えています。

相談に来る人たちは、避難所暮らしで大変な状況の中、そうした話でも前向きに頑張りたいと話してくれるんです。生まれ育った町を愛し、復興に向かう人々の力強さに心打たれながら、税務署として公務員として何ができるのか、考えさせられる日々でした。

転職の多い仕事ですが、以来、その地域のなりわいに注目し応援したいと思うよう

も2つある。日々の暮らしで地場のものを食べたり、他県からの応援のお返しにも贈ってPRしたり。住み関わる地域を思う気持ちを表現していこうという意識になりました。

署長として目指すこと、大事にしていることは

国税庁の組織理念「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を骨格とすることとは変わらない目標です。ただ暗号資産のようにこれまでなかった取引も出てきています。職員一同で、国際化やIT化など時代に合わせて対応できる筋肉を付けていかなければなりません。

変化の多い時代に合わせ、柔軟に対応していく

になりました。例えば気仙沼港はカツオやサメ（ふかひれ）の水揚げが日本一といわれます。また歴史ある日本酒の蔵

また、特に日頃のコミュニケーションを大切に考えています。コロナ下でオンライン会



ご挨拶に伺った公益事業推進委員会のメンバーと。
気さくな人柄が伝わってきた

議という新たなツールが生まれましたが、形式通りに対話しても何か足りないように感じました。もともと対面が多い仕事ということもありましたし、当時、人事で採用担当だったので特に人柄や考え方など、やはり対面してみないと感じきれない部分が多かった。リアルな対面の間では、言外に含まれる部分まで察することができていたんです。不要不急な雑談の中に、

げたケースもあったと思います。

信頼関係は日々の小さなコミュニケーションの積み重ねです。上下関係や立場関係なく、日頃から互いの伝え方に気を配って過ごしたいです。

仙台北法人会の印象は

小学校での租税教室はじめ、とにかく活発な印象です。「税に関する絵はがき展」の

ら質問です。
丸山署長が「最期の晩餐」に食べたいものは

私は絶対、新米です。実家では90歳になる父が今も米を作っており、手間が掛かりますが、実家で食べる分だけ天日干しにしています。子どもの頃から食べていた米の味が特別なものだと思ったのは、大学で一度故郷を離れたからこそ。新米の炊き立ての香りと味わいは、おかずもいらない美味しさです。

北法人会の活発な取り組みに期待

仕事の円滑さにもつながる親しみが生まれるのも改めて思いました。

こうした思いは、前職の国税庁監察官での経験も大きい。職員の職務に関する犯罪捜査のほか、非行を事前に防止、発見する職務の中、事件を起こす人にはその前に必ず迷い悩む時間があると思うたんです。その時に誰かが気づく、声を掛ける、さらに心の内側に一歩入って話をすることができたなら、未然に防

演出方法など工夫されており、感心することも多い。これまで私が知っている法人会とはまた違った積極性を感じました。正しい税の知識を広める取り組みをこれからも楽しみにしながら、私たちも勉強させてもらいます。

山田広報小委員長から、社内のコミュニケーションツールとして用意している「くすつと笑える質問シート」の話題提供がありました。そのなか

休みの日の過ごし方は

ランニングや食べ歩きが趣味。走ることは50歳を過ぎてから始めた体づくりの一環で、ゆつくりとカメのようなスピードながら、リフレッシュになります。食べ歩きは妻と一緒に出かけますが、だいたいいつも同じ店になってしまいます。新規開拓もしたいので、お勧めのお店があれば教えてください。

お客様の「ご繁栄」と「お幸せ」を 全力でサポートしたい。 その為に私たちが出来ること。

弊社は、1991年6月に現代表である父が創業いたしました。現在は、損害保険を中心に生命保険、医療保険まで幅広い商品を取り扱う総合保険代理店として、社員10名で仙台市泉区に事務所を構えております。法人から個人まで、たくさんのお客様に支えられ、創業から34年目を迎えました。これまでご縁をいただきました皆様方に改めて深く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

万が一の事故の際に最善を尽くした迅速な対応はもちろんですが、環境の変化やお客様の将来像に合わせてリスクの分析を行い、ご不安を解消できるようトータルにサポートさせていただいております。また、保険知識だけでなく、周辺知識への理解を深め、お客様からより一層ご信頼頂けるよう、社員一同、日々精進して参ります。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

総合保険代理店 有限会社 末広 泉東支部

代表取締役 細川 博康
〒981-8005
仙台市泉区東黒松24-3
TEL/022-234-1581
FAX/022-234-6790
営業時間/9:00~18:00
(時間外も対応致します)



細川 晃嗣さん

定休日/土、日、祝日



ひとくち
メモ

火災保険の見直しをおすすめします

火災保険では、建物や家財について、同じものを再度購入する費用を目安として保険金額を設定するのが一般的です。居住されている住宅だけでなく、法人で所有する事務所や工場、倉庫なども同様です。

近年の物価上昇や、建築費の高騰など、ご加入当時では想定していなかった環境変化が発生しており、再度購入(立て直し)する費用が変動している可能性が高くなっております。

万が一の際、十分な補償を受けられない可能性がございますので、是非、現在ご加入の火災保険を見直してはいかがでしょうか。

何かご不安事ございましたら、何なりとご相談頂ければ幸いです。



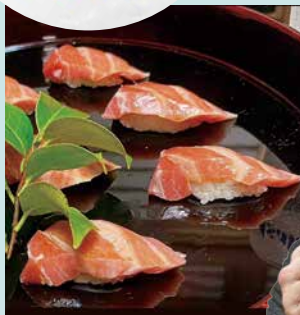
地域企業の情報
企画:青年部会渉外委員会

きたほの星 特別編 魅惑のグルメ愛好会

仙台北法人会青年部会メンバーにて昨年度より発足いたしました魅惑のグルメ愛好会です。趣旨といたしましては懇親会ではなかなか行くことのないお店や聞いたことはあるけど行く機会がなく行けなかったお店、食べたことのない料理、知る人ぞ知るお店などに毎月一回訪れ懇親を深める会を開催し、まもなく12回目を迎えます。

これまでに訪れたお店は、なかなか予約の取れないお鮨や虎河豚やスッポン、冷やし中華に松茸のフルコースにビストロ、めっちゃ美味い油そばなどさまざま、みんなで楽しく開催しております。

左上の写真は先日のイタリアワインのペアリング!の際の様子で、右下はまた別の時の集合写真です。これからも末永く楽しく開催していきます。愛好会参加希望の方は青年部会の渉外委員会、または青年部会の事務局までお問合せ下さい(事務局:022-263-0151)。



委員会を開催

7月9日(火)、エスポールみやぎにて第1回公益事業推進委員会が開催されました。事業小委員会、広報小委員会、ホームページ小委員会から委員会活動の報告、各委員会の主要な事業計画・課題について審議していただき、次回、委員会で「税の絵はがき展」の最終準備に向け審議することとしました。



公益事業推進委員会

7月10日(水)、仙台北税務署会議室にて第2回税制委員会が開催されました。主要議題である「宮城県・仙台市に対する税制改正・行財政改革要望」について、会員の皆さんからのアンケート・要望を参考に審議していただき、次回、委員会で引続き要望を持ち寄り審議することとしました。

委員の皆さんは、委員会終了後、仙台市内3会合同研修会に参加し慶應義塾大学経済学部教授土居文朗氏の「今後の税制改革に向けた課題」を聴講していただきました。



税制委員会

7月12日(金)、大同生命保険(株)仙台青葉ビル会議室にて第1回共益事業推進委員会が開催されました。組織小委員会、厚生小委員会から委員会活動の報告、各委員会の主要な事業計画・課題について審議していただき、厚生制度のリーフレット作成や会員拡大の数値目標を設定し会員減少の阻止を図ることとし、次回、委員会で引続き具体化に向け審議することとしました。



共益事業推進委員会

8月1日(水)、エスポールみやぎにて第2回総務委員会が開催されました。主要議題である理事会提案の「会議・事業計画」や「税の絵はがき展」、「新年賀詞交歓会」、「理事との取引」等を審議していただきました。



総務委員会

中央支部 七夕事業に協賛！

中央支部(和田剛和支部長)では今年も青葉区上杉地区の七夕まつりに協賛し、手作り七夕飾り2竿の出展と、同時開催の小学生が七夕をイメージして描いた作品を掲示するポスター展に協賛させていただきました。

7月22日(月)に阿部和工務店様の会議室をお借りして七夕制作会を開催、20名の皆様にご協力いただき、オリジナルの七夕飾りを完成させました。また七夕まつり前日の8月5日(月)には、猛暑の中青竹を運び飾付けを行い、割り当てられた2か

所へ七夕竿を設置することが出来ました。我々の七夕飾りが青空に舞ったのも束の間、3日後の8日(木)には七夕を取り外さなければならず、こちらも大変な猛暑の中、撤去と周辺清掃を行いました。

同時開催の七夕ポスター展では、ポスターの審査会(7/16(火))と表彰式(8/10(土))に参加させていただき、贈呈のお手伝いをさせていただきました。



7/22制作会



8/5取り付け



8/8取り外し(周辺清掃)

『センスアップセミナー』でねがいを込めて～ミニ七夕飾り作り教室を開催～

女性部会(小泉知加子部会長)では、去る7月9日(火)ホテル白萩においてミニ七夕飾り作りを体験しました。「仙台七夕まつり」を支える創業から140年以上続く地元企業の鳴海屋紙商事(株)より七夕イベント課 課長の鳴海幸一郎さんを講師にお招きしました。短時間で作れる鳴海屋さんご自慢のキットを使わせていただき1時間ほどで完成させました。その後は、七夕にまつわるお話を聞かせていただきました。

七夕祭の由来をはじめ、飾り制作やお祭り期間中の

取付・撤去作業のこと、お祭り後の飾りの行方など映像を拝見するとともに、東日本大震災やコロナなどの危機を経ても今なお続く祭への熱い思いも聞かせていただきました。伝統を守ることの使命や人とのつながりなど、あらゆることを考えさせられ、完成した作品を手に取り愛でる参加者たちの姿がありました。

講話の最後、仙台市内の小学生が折った『復興折り鶴飾り』の再生紙で作られた貴重なハガキをいただき参加者たちは大変喜んでいました。



講師の鳴海幸一郎さん



仙台七夕飾りの定義とは!?



色とりどりの華やかな作品と記念撮影

女性部会会員大募集！入会初年度は年会費無料です。

『Welcome to 青年部会』を開催！

青年部会(齋藤恵太部会長)では、去る6月27日(木)18:00～「パレスへいあん」にて、「メンバー間の人脈を広げる ～出会うことの喜びで仲間を知ろう～」をテーマに『Welcome to 青年部会(第1回ビジネスネットワーク構築事業)』を部会員44名が集い、内12名の新入部会員を迎えることが出来ました。

事業は、新入部会員の企業紹介から始まり、ユーモア溢れるテーブルゲームを通じ参加者全員が自身の会社を紹介する事ができる形式は、担当のビジネスネットワーク委員会の想いが溢れる素晴らしい内容でした。

青年部会会員大募集中!詳しくは→ <http://www.yg88.com/>

全員がリラックスしながら自己紹介を行い、自然とビジネス交流が促進されました。特に印象的だったのは、参加者全員が積極的にコミュニケーションを取る姿で、新入部会員も既存部会員との交流を深めることができました。

温かく歓迎される雰囲気は青年部会の魅力を象徴しており、参加者全員が楽しみながらもビジネスネットワークを拡大する有意義な時間を過ごしました。

これからも青年部会は積極的な事業を通じ、更なる交流と成長を目指していきたいと思えます。



支部別会員数 2024年7月31日現在

法人会入会のお声がけをしよう！

黒川
221社(±0)

泉東
229社(±0)

泉西
212社(-1)

宮城
157社(-1)

北西
313社(-1)

中央
243社(+2)

北東
294社(-1)

管轄外の賛助会員
84社(+1)

合計1,753社(-1)

※()内は先月末からの増減 ※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

仙台北税務署 新任幹部



佐沼典子
さぬま のりこ

総務課長

出身県／岩手県
趣味／音楽・ライブ鑑賞
信条／一期一会
抱負／納税者の利便性向上と丁寧な対応を心掛けます。



長谷川友美
はせがわ ともみ

副署長

出身県／青森県
趣味／読書、小旅行(ホテルステイ)
信条／笑るほど頭を垂れる稲穂かな
抱負／税務署への信頼を損ねることがないように、誠心誠意努めます。



菊池守
きくち まさもり

副署長

出身県／岩手県
趣味／ドライブ・観光地巡り
信条／克己心
抱負／信頼される税務行政に努めます。



千葉佑喜
ちば ゆうき

連絡調整官

出身県／岩手県
趣味／旅行・読書
信条／知り行き見て会う
抱負／時代の変化に対応できるようにがんばります。



佐藤栄一
さとう えいいち

法人課税第3部門
統括国税調査官

出身県／青森県
趣味／御朱印巡り、韓ドラ鑑賞
信条／人事天命
抱負／会員の皆様と連携調整して、法人会の活発な活動をサポートいたします。



服部真実子
はっとり まみこ

税務広報広聴官

出身県／宮城県
趣味／ハイキュー!!鑑賞
信条／初心忘るべからず
抱負／分かりやすく効果的な広報に努めます。



熊谷徹
くまがい とおる

税務広報広聴官

出身県／宮城県
趣味／筋トレ、旅行
信条／健康に勝るものなし
抱負／あらゆる機会を捉えて、適時適切な広報に努めます。

【チャットボット(ふたば)】に質問する

土日、夜間でもご利用いただけます。

個人の方の国税に関する相談は、チャットボット(ふたば)を気軽にご利用ください。

質問したいことをメニューから選択するか、自由に文字で入力いただくとAI(人工知能)が自動回答します。

相談可能税目

- 所得税の定額減税に関するご相談(令和6年分)
- 所得税の確定申告に関するご相談(令和5年分)
- 消費税の確定申告に関するご相談(令和5年分)
- インボイス制度に関するご相談



その安心で、企業とともに未来をつくる。

企業保障

DJIDO 大同生命
仙台支社/
宮城県仙台市青葉区大町1-1-1
(大同生命仙台青葉ビル3F)
TEL 022-221-5486

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!

Business Guard

AIG損害保険株式会社 仙台支店 TEL.022-221-2532

政府防災の上級付帯補償
ハイパー任意労災
企業向け第三者賠償責任保険
ALL STARS
火災と地震災害に備える
プロパティカード
企業地産地消保険
個人情報の漏えい事故対策
情報漏えいカード
個人情報管理研修
22-073003

Afiac「生きる」を創る。

仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 エール22階
TEL 022-0120-876-505

発行所/公益社団法人 仙台北法人会 発行人/会長 菅原 裕典
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3番22号(仙台ビルディング6階) 電話/022(263)0151 FAX/022(268)0205
編集/公益事業推進委員会 委員長 日下 邦明 印刷/笹氣出版印刷株式会社
きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。

きたほ
Hot Line



最新情報はホームページへ
<https://kitaho.or.jp/>

仙台北法人会 検索